

## 文献紹介

### 清水靖夫編『多摩地形図』

之潮刊, 2004年5月

菊四裁判, 162+14頁, 49,350円

本書は、陸地測量部と都市計画東京地方委員会によって1942（昭和17）年6月～1944（昭和19）年5月にかけて空中写真測量で作図された3千分の1地形図群162葉の復刻である。この図群は、関口正雄「大梯尺図の現状と利用についての問題」（地図3-2, 1965, 18～19頁）において「東京西部3千分1図」と紹介がなされた図であり、清水靖夫「昭和10年代に作成された東京西郊の3千分1地形図について」（地図34-1, 1996, 1～11頁）において「3千分1西部」として詳細な分析がなされたものである。図群の概要については、各論考を参照して頂くものとして、刊行された本書を手にとって感じた点を幾つか挙げてみたい。

本書の構成は、

編集にあたって（清水靖夫）

編集凡例・昭和17年式5万分の1地形図図式  
目次・索引図（1葉）

復刻図葉（162葉）

解題（2題）

清水靖夫：東京西郊の3千分1地形図の概要  
本田豊：大都市近郊農村の近代

—地形図から読み解く三多摩

索引（1,529項目）

参考文献

となっている。

162葉の各復刻図幅には、①現在の市町村名、②対応する現行2万5000分の1地形図の該当部分、③巻末索引に対応した、図幅中の描写物、④「あるくヒント・しらべるヒント」として図幅中の描写物に対する解説が最大7項目まで付されている。④の解説文は、多摩地域で活躍する郷土史家、教員、図書館・博物館職員などが参画し、地域に根ざした情報を掘り起こしていることが特徴である。

1,529項目の索引は、郡名から小字名までの地名はもとより、寺社、企業・工場、学校、鉄道線路、農場、行政施設や個人邸宅、中には多磨霊園中の「東郷平八郎墓」など、図中の文字註記を総

て採録している。この結果が、162葉の図幅に対するおよそ10倍の索引項目数となり、見たい図幅を容易に探し出せるように配慮がなされている。

さて、図の内容であるが①時代的な特徴、②地域的な特徴を余すことなく伝える内容となっている。まず、①時代的な特徴であるが、作成時期が1942～1944年と、第二次世界大戦末期であるため、多数の軍事施設が「軍都」多摩に設置されていた。本書は、実際に印刷・刊行される段階で軍事施設関連の該当箇所が空白や荒地になるように改描された刊行図を復刻している。このため、そのような不自然な空白域から、軍事施設の存在を容易に想起することができる。このことは、教育現場における学習教材として活用する場合に、「不自然さ」を授業の導入に用いることで、実体験に基づく空間認知を有する児童生徒の関心を大いに引きつけうると思われる。また、この時期は未だ近郊住宅地としての「多摩」が成立する以前であり、現在の地形図からは窺い知ることができない消失事象を目のあたりにできる点は大いに参考になる。

ついで②地域的な特徴であるが、本書の対象とする地域は、関東ローム層によって構成された武蔵野台地と多摩川の沖積平野面、狭山丘陵・多摩丘陵といった地形的特色を備えている。これらの地形的特色が5メートルを基本とした等高線で表現されており、延々と連なる国分寺崖線や、谷戸の描写は圧巻である。また、用水路や玉川上水、および各分水の細流・流末に到るまで描き出され、農地における地割線もおおよそ描写されているなど、大縮尺図ならではの内容となっている。

敢て2～3の問題点を挙げるとしたら、ひとつは宣伝広告の方法に若干の疑問を抱かざるを得ない。本書は3千分の1地形図群の復刻であるが、実際には5千分の1に縮小した上で刊行がなされている。評者の手許に本書のパンフレットがあるが、この中で3千分の1図を5千分の1に縮小の上、刊行するとは明示されていない。評者は以前よりこの図群については国会図書館地図室で閲覧を行い存在を知っていただけに、購入手続後、新聞報道によって5千分の1に縮小しての刊行であ

ることを知った。しかし、縮小されてはいるが、大縮尺図の持つ上記特色は失われることはなく、さらに云えば非常に大きな優位性を有するようになった。というのも、5千分の1に縮小して刊行されたことにより、図幅1枚の大きさが丁度A3版に収まるサイズになっている。このことは教育現場での利用を考えた場合、容易に教材作成が行えるためありがたい。

ふたつめは、本書と云うよりも、本書の原図所蔵者である国土地理院に対する要望である。今回復刻された本書は、あくまで印刷・刊行された分のみであり、清水（1996）によれば国土地理院で原図に相当する図群262葉を所有している。国土地理院はこの原図の公開に対し、余り積極的でな

い。事実数年前ではあるが、評者はこの原図群および関東大震災期に作成された都心部から横浜に到る、同様の3千分の1地形図群の閲覧を断られている。清水によれば、本書で空白域とされている軍事施設も、原図ではきちんと描写されているとのことである。閲覧に対する制限が、この数年で解除されていないとしたら、できるだけ速やかに閲覧できる体勢を整えて頂きたい。

なお、本書は300部のみの刊行であり、かつ一般書店では販売されず、出版社への直接注文のみとなっている。注文にあたっては、出版社ホームページ内に注文フォームが用意されているため、これを活用されたい。

（天野宏司）